

令和6年度 市町村幼児教育アドバイザー養成研修「幼小接続」「事例検討」
実施要項

- 1 目的 幼児教育の質の向上や小学校教育との円滑な接続等の取組を一体的に推進するため、3要領・指針を踏まえた保育実践、架け橋期の教育の充実、園内研修の活性化など、専門的な講演や研究協議等を通して必要な知識等を習得させ、地域における研修のマネジメント及び域内の園への支援・助言等を行う市町村幼児教育アドバイザーを養成することで、幼稚園・保育所・認定こども園等に対する市町村の応援機能の充実に努める。
- 2 主催 大分県教育委員会
- 3 期日 令和6年10月31日(木)
- 4 会場 大分県教育センター 中研修室2 (〒870-1124 大分市旦野原847-2)
- 5 受講者 国・公・私立幼稚園、認定こども園、保育所の園(所)長・副園(所)長、市町村教育委員会指導主事等で市町村が推薦する者
- 6 受講者数 市町村幼児教育アドバイザー23人(園内リーダー34人も同時参加) 計57名
- 7 日程

時間	内容
10:45～11:00	受付(中研修室2)
11:00～12:00	協議(中研修室2) 【市町村幼児教育アドバイザーのみ】 「パンフレット(12月22日提出)の作成について ～進捗状況の交流～」
12:00～13:00	休憩
13:00～13:10	開会行事(中研修室2)
13:10～14:10	講義(中研修室2) 「幼児教育から小学校教育への接続ー幼児の学び・育ちをいかに捉えるかー」 講師 大分大学教育学部 准教授 永田 誠 氏
14:10～14:25	休憩
14:25～16:25	協議(中研修室2) 「事例検討」～各地域におけるアドバイザーの取組について～ 進行 幼児教育センター 指導主事 助言 大分大学教育学部 准教授 永田 誠 氏
16:25～16:30	閉会行事

8 準備するもの

- 様式1-①(市町村アドバイザー用)・・・「園訪問で見取ったこと」(A4サイズ・15部)
- 様式1-②(市町村アドバイザー用)・・・「令和6年度 子どもの学び」(A4サイズ・15部)
 - ・複数園訪問している場合は、園訪問毎に作成する。
 - ・複数枚になる場合は、ホッチキス留めにする。
 - ・園内リーダーの園訪問以外の地域の幼児教育施設や自園での見取りも含めてよい。
- 様式2「研修の実践の記録」(A4サイズ・15部)
 - ・研修会を実施した場合は、資料等を添付してもよい。
 - ・複数枚になる場合は、ホッチキス留めにする。

- パンフレット（案）があれば持ってくる（任意）。
- 研修の手引き、幼児教育アドバイザー活用ガイド
- 幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説、保育所保育指針解説のいずれか

9 その他

- 日程等の変更がある場合は、令和6年10月30日（水）12：00までに大分県教育庁幼児教育センターホームページに掲載します。

<http://www.pref.oita.jp/site/oita-youjikyoku/>（大分県幼児教育センター>各種研修>市町村アドバイザー研修）

- 連絡先 大分県教育庁幼児教育センター（097-506-5531）